

しみん基金・K O B E

NEWS

Vol.44

2018年3月号



認定 NPO 法人しみん基金・K O B E

〒651-0095 神戸市中央区旭通 1-1-1-203 (サンピア 2 F) TEL 078-230-9774 FAX 078-230-9786

e-mail kikin@stylebuilt.co.jp URL <http://www.stylebuilt.co.jp/kikin/>

あいウォークでの豚汁づくり

毎年、阪神・淡路大震災の起こった日の近辺に行われる神戸あいウォーク。私たち(認定NPO法人まち・コミュニケーション)自体は、いつも炊き出しの準備をしているので、あいウォークの中身については、触れられませんが、最後のゴールの私たちの事務所のある御蔵地区まで歩かれる皆さんの到着が、いつも予定より遅くなり、豚汁の味付け(濃くなり過ぎないか等)にヒヤヒヤしている状況から想像すると、皆さん、道中で、語り部のお話を熱心に聴かれているのだからと感じます。

集まった募金は、しみん基金さんの助成事業として、活用されています。阪神・淡路大震災で、日本中の方から助けられた神戸から、(私たちは行けないけども)少しでも、支援活動に、役立てくれたらと、地元のご婦人を中心にした方々が、3日前くらいから、買い物や資機材の準備に走り回っています。

被災地のまちを歩くことによつて集められた寄付が、今後の南海トラフ地震への備え、災害で命を失う方が少なくなるような世の中になると良いなと思っています。

以前、しみん基金・こうべにお世話になった当団体は助成後も、認定NPO法人しみん基金・こうべのビジョン「市民が主役になる」を旨に防災まちづくりの講演活動、講座等を行っています。

あいウォーク実行委員

宮定 章

(認定NPO法人
まち・コミュニケーション代表理事)



目次	
第2回寄付がつなげるひと 育てるまち Tanimatching2017報告	4
おすすめBOOK	2 5
あいウォーク2018報告	4
23年目のひとりごと	6

第2回寄附がつなげるひと 育てるまち Tani matching2017

2017年12月13日(水)の17時半から、灘区にある神戸酒心館ホールにて、第2回チャリティ・パーティ「寄附がつなげるひと育てるまち」を開催しました。(認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸、認定NPO法人はんしん高齢者くらしの相談室、当基金での共催)

2月に続いての2回目の開催となり、当日は寒い一日だったにもかかわらず、34人の地元の方や企業の方々にお集まりいただきました。

最初に、このイベントを含めた全体構想である、「たすけあい広場(フォーラム)」事業(左記ページ参照)について、ご説明しました。

続いて今回は、神戸市東部で活動する、設立5年以内の団体にお声掛けし、申請いただいた団体の中から左記の6団体にプレゼンテーションを行っていただきました。

1. NPO法人アウフタクト
2. NPO法人クルーズ
3. サンデーカフェの会
4. NPO法人友之会
5. NPO法人アートゆめり
6. WORKMATE

その後の食事タイムでは、会場をご提供頂いた神戸酒心館から「福寿」の新酒をふるまってくれ、交流タイムを持ちました。ロックフィールド(株)からもお料理を安価でご提供を頂きました。

それらのお料理に舌鼓をうちながら、参加者の5つのテーブルを6団体が、順番に廻っていく形で交流タイムを持ちました。今回は女性のご参加が多かったためか、和やかにでも大いに盛り上がり、あつという間に時間が過ぎていきました。

その後参加者が、ステージに設置した各団体のBOXに、応援コインを投函する形で、マッチングタイムを行い、その場ですぐに集計作業、結果発表を行いました。

参加者のみなさまからの合計48万7千4百円の「想い」を多少差はありましたが、6団体すべてにBOXの応援コイン枚数に応じてお渡ししました。最後に参加者と市民活動団体の皆さんからコメントを頂き、全員で記念撮影を行い終了しました。

■ご参加いただいた企業・団体 (あいうえお順)

(二社)ウルノス、関西日英協会
近畿労働金庫、(二財)敬愛まちづくり財団、(株)神戸新聞事業社(有) 神輝興産、大和リース(株) ニュースダスト、(特活)ひょうご安心リフォーム推進委員会
ロック・フィールド(株)

■後援：兵庫県、神戸市、神戸青年会議所、神戸市社会福祉協議会

■助成：ひょうごボランティアプラザ



17:45 市民活動団体プレゼン



お料理



18:35 酒心館による振る舞い酒



19:50 結果発表



19:55 支援者・後援者コメント

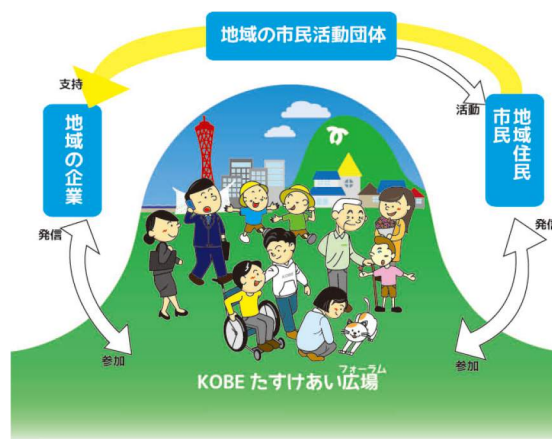


20:10 記念撮影

フォーラム
KOBE たすけあい広場のご案内

フォーラム
 KOBE たすけあい広場は

誰もが住み慣れた地域(まち)で暮らし続けることができる社会の実現に向け、地域全体で助け合う「仕組み」と「文化」を創出することを目的とします。



「仕組み」 についての具体活動

- ①寄付がなつげるひと そだてるまちー Tani matching の開催
 チャリティパーティ形式による団体と応援者のマッチングイベント
- ②企業プロボノの開発
 企業人を対象とした地域活動におけるエクスターンの機会を創出する仕組み

「文化」 についての具体活動

- ①シビックエコノミーセミナーの開催
 地域課題解決のための小さな「しごと」を市民自身が生み出すシビックエコノミーを考えるセミナー



J-comで放送されました



17:30 開会



たすけあい広場(フォーラム)構想についての説明



18:40 交流タイム



19:40 マッチングタイム



19:45 集計



2018年1月14日(日)に、「ころべ・あいウォーク2018」を開催しました。このイベントは1999年に始まり、今回で20回目を迎えることになりました。

約百40名の参加者の方々に朝早くからJR鷹取駅近くの大国公園に集まっていたいただきました。例年通り寒かったです、今年も好天に恵まりました。4キロほどの道のりを3つのグループに分かれ、若松公園や大正筋商店、旧二葉小学校、丸五市場、水笠通公園などに立ち寄り、ゴール地点である「みくらら5」までを、ガイド役や地元の人たちのお話を聴きながら2時間半程かけて歩きました。今回は、震災の時にはまだ生まれていなかった、学生さんの姿が多かったようです。改めて震災とその復興過程を学ぶのに、良い機会を提供できたのではないのでしょうか。ゴール地点である「みくらら5」では、あの時のことを思い返すために炊き出しの豚汁を頂きました。

ウォーク

ご参加いただいた方には、スタート受付時に募金(二口千円から)を頂き、当日の経費を差し引いた12万3百5円を当基金にご寄附いただきました。(下記会計報告を参照)
お預かりしましたこの寄付金は、2018年度の当基金助成事業の助成金として活用させていただきます。

■主催・・・ころべ・あいウォーク2018

実行委員会

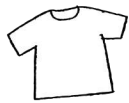
(NPO法人神戸まちづくり研究所、認定NPO法人まち・コミュニケーション、認定NPO法人しみん基金・ころべ)

■協力・・・近畿労働金庫地域共生推進室

■会計報告

収入	当日募金	12万1千880円
収入合計	協力金	12万1千880円
支出	印刷費	3万円
	チラシ・当日配布資料印刷	15万8千200円
	調理材料費	8千5百円
	豚汁材料代	1万5千5百15円
	(※ガス代金は兵庫商会より寄付)	
	イベント保険料	7千5百円
	兵庫県社会福祉協議会	3万5千5百15円
支出合計		
収支差額	12万3百5円	
	↓しみん基金・ころべへ寄付	

あいウィーク以外にも しみん基金・ころべへの応援のしかたは いろいろ!



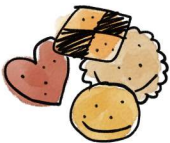
古着チャリティ

古着・バッグ・靴などを集めています



古本キフ

古本・DVD・ゲームを集めています



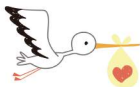
寄付つき商品

商品をお買い上げいただくことをご寄付いただけます(ホックサン「有馬の塩クッキー」/ウェスティンホテル淡路「ラスティン商品」)



Tポイントキフ

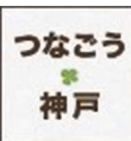
お持ちのTポイントをご寄付いただけます



買取寄付プログラム
カイトリ

寄付プログラム「カイトリ」

家にある価値あるけど使わないモノをご寄付いただけます



市民活動応援サイト「つなごう神戸」

サイトへのバナー広告協賛募集中です(法人のみ)

ご寄付等の方法の詳細はHPで!

しみん基金

検索

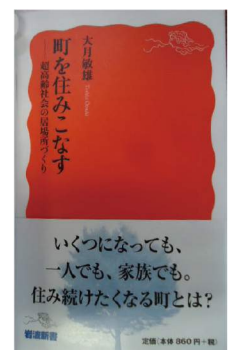
おすすめ BOOK



「寄付白書2017」
 (日本ファンドレイジング協会編集・発行 2017)

「寄付白書(Giving Japan)」の発行は2010年から始まり、これで6冊目となります。当初は毎年発行されていましたが、2013年からは隔年発行になりました。「寄付白書2017」の最大の特徴は、従来からの社会的属性(男女年齢、性別、収入、学歴など)に着目した分析に加えて、行動経済学の知見から、寄付者の心理メカニズムや「寄付すれば幸福になるのか?」の寄付の帰結についての分析が書き込まれたことにあります。

例えば、人はなぜ寄付するのか?という問いに対して、寄付金額を5千円としたときに、寄付する満足感が費用となる5千円よりも大きければ寄付して、小さければ寄付しない、というように、寄付する満足感と費用を天秤にかけるものである、と筆者は書き起こし、寄付者の心理メカニズムを「利他性」、「互惠性」、「同調性」等をキーワードにしながら、行動経済学的な実験調査に基づき分析結果を書かれているところが興味深かったです。もちろん、従来の「寄付白書」に書かれてきた社会的属性に基づく分析や、「寄付」の国際比較、今話題の「遺贈寄付」「ファミリー財団」「休眠預金」等の記述もコンパクトにまとめられていますので、読みやすい「白書」になっています。とはいえ、「寄付を科学する」という視点から書かれた今回の「寄付白書」は、とても斬新でひとつの読み物としても面白いので、是非御一読をおすすめします。



大月敏雄著「町を住みこなす―超高齢社会の居場所づくり」
 (岩波書店 2017)

少子高齢化が進行し人口減少社会にあつて、まちが縮小していくことが予測される現状で、「人は住宅にもすむが町にも住む」、長い人生に離合集散する家族の構成員、人が住まいに求めるものはライフステージごとに様変わりします。この本は人々が住まいに求めるものがどう変わり、どのように住みこなしていくのかについて考察しているものです。

戦後多く開発されてきたニュータウンや郊外住宅地が、現在抱える少子高齢化問題、人口減少問題、空き家・空き地問題といった諸課題をどのように理解し、解いていく手がかりを見出せるか。そのカギを握るのが、「町の多様性」と述べられ「家族資源、地域資源、制度資源のいずれをも使いながら、「住み慣れた地域」に住み続けることが可能な町を目標」とし、この目標は、「地域包括ケアシステム」を受け入れる器を作り上げるための目的」と書かれています。多様なものを受け入れながら「町を住みこなす」ための二つとして、賃貸アパートを混ぜることの効果を確認でき、見過ごされがちな賃貸住宅の重要性に気づかされるなど、「使われ方調査」や「住み方調査」などさまざまな事例が紹介されています。さらにもう一つは高齢社会の漠然とした不安には「多様な住宅に関わる住情報がつかない」として、ワンストップの窓口で解決できるような仕組みが重要だと述べられ、今後の市民活動のヒントになる一冊だと思われれます。

23年目のひとり言

〜五輪メダルは誰のものなのか〜

やっぱりきちんとした成果を生みますのであれば、資金を集中させる、選択と集中は絶対大事だという話をだいたい前にさせてもらった。それが着々と進んだんですよ。どこに力ネをかけているかと言ったら、コーチに力ネをかけた。カーリングも外国人。コーチとか、そういうものの大事さっていうのをおおよそ理解してないんだメです。これは、平昌冬季五輪閉幕直後に某大臣がメダルの数を誇って語った言葉だ。いかにも国が資金を提供したかの言い草だが、多くのメダリスト(勿論、メダルに届かなかつた競技者も)は自分もしくは周囲が苦勞して資金を集め、それによって競技を続けて来た結果なのだ。スキージャンプ、フィギュアスケート、スピードスケート、カーリングどれも個人と彼らを支援している人や企業がもたらしたメダルではないのか。国が・と言ふのなら、全ての競技に資金を投入し、五輪候補者達が資金面を心配することなく競技に打ち込める体制を取るべきだろう。2年後の東京五輪を控え、何ともお粗末な話だ。

しみん基金・こうべ 専務理事
瀬戸口 仁三郎

会員数とご寄付のご報告

- ◆正会員 個人31名 団体2 団体
 - ◆賛助会員 個人40名 団体12 団体
- (2018年2月末現在)

◆寄付・募金合計金額
56万2千8百59円

- ◆寄付者・募金二覧(敬称略・順不同)
- 中島秀男、飛田雄一、久戸瀬昭彦、赤松竜
 - 鬼本英太郎、當間克雄、中村順子、戎正晴
 - 井上由紀子、匿名一名、
 - 戎・太田法律事務所、近畿労働金庫、
 - 兵遊協福祉基金、(株)ロック・フィールド
 - (株)ニューダスト、大和リース(株)神戸支店、
 - (株)神戸新聞事業社、(二社)ウルノス、
 - ヤフー(株)、オレンジスリフティ、(有)ボック、
 - こうべあいウオーク2018実行委員会
- (2017年12月) 2018年2月)

※皆様方からのご厚志に深謝致します。

クレジット決済もご利用頂けますのでご活用ください。当基金ホームページの「クレジットサポーター」からアクセスできます！

Tポイントでもご寄付いただけます。
当基金ホームページのトップページにある「Tポイントでキフ」からお願いします！

当基金は認定NPO法人格のため、当基金へのご寄付並びに、賛助会費は、個人からでも法人からでも税制上の優遇があります。

「しみん基金・こうべ」の運営を支えて下さる賛助会員と寄付を募集しています。

個人会員 年間3千円
団体会員 年間1万円

お申し込みは電話・ファクス・メールなどでお名前・ご住所・電話番号をお知らせください。ホームページからクレジット決済も可能です。

★振込口座
三井住友銀行三宮支店

普通 7965892

みなと銀行本店営業部

普通 1597921

近畿労働金庫神戸支店

普通 4161854

郵便振替

0099015157334

口座名義すべて

「しみん基金・こうべ」

毎年あいウオークに関わって
くださる方には、寒い中本当に有
難いです。今年の冬は本当に寒かった
ですが、このニュースレターがお手元に届
くころには、桜前線が近づいているでしょう
か。今年は例年より開花が早いようです。春よ
早く来い！(と)